



東彩ガス株式会社

「社員と家族にあたたかい魅力ある地域密着企業」



企業概要

事業開始：昭和35年（1960年）
所在地：越谷市
事業内容：ガス事業
従業員数：242人
（男性187人、女性55人）

第2回埼玉県あったか子育て企業賞 奨励賞受賞

取組のきっかけ

- 地域との共生を進めるとともに、従業員の仕事と子育てなど家庭生活との調和が可能な職場づくりを進めることは今後ますます重要になる。

取組状況

- 仕事と子育ての両立支援に役立つ取組
 - ・ 育児休業は、法定どおりだが、過去3年間の取得率は100%。
 - ・ 子育て中の社員には勤務時間短縮制度や時間外労働をさせない制度がある。
- 家庭生活への配慮や多様な働き方を受け入れる取組
 - ・ 週2日のノー残業デーを設けており、19時にパソコンが強制的にシャットダウンするようになっている。
 - ・ 一つの業務を複数人で担当することにより、1人当たりの労働時間の削減を行っている。
- 地域における子育て等を支援する取組
 - ・ 地元中学生の職場体験実習や、大学からのインターンシップも積極的に受入れている。
 - ・ 従業員による地域防犯パトロールを実施している。（毎週2地区）
 - ・ 少年サッカー大会（東彩ガス杯）や浦和レッズ少年サッカー教室を開催している。
 - ・ 地域の小中学校やPTAなどに環境エネルギーに関する出張授業を行っている。
 - ・ 子ども110番の家に登録。
- 職場環境・職場風土づくりの状況
 - ・ 社内イントラネットにより常時育児、介護休業制度が閲覧できる。
 - ・ 家族参加の越谷花火大会観覧の親睦会がある。
 - ・ 管理職を対象としたワークライフバランス研修会を実施している。
 - ・ 育児休業制度に関する全社員アンケート（意識調査）を実施している。

社員の声

育児休業に関する社内アンケートで「育児休業が取得しやすい職場風土である」「職場に育児休業する人がいたら積極的に支援する」「男性の育児参加に賛成である」といった育児を理解・支援する人の割合が高い結果となり、徐々に社内の意識が向上している。

効果と課題

効果

- 週2日のノー残業デーは19時、ノー残業デー以外の日は21時でパソコンが強制的にシャットダウンされ、以降残業ができない環境を確立したことにより、各自が仕事を効率的に行うようになった。
- また全社的に「見える化」を推進しムリ・ムラ・ムダを排除するなど、業務改善・効率化が図られてきた。

課題

まだ社内の育児支援制度の内容を十分理解していない社員がいるため、全社的・継続的な周知、研修など意識向上策の実施が必要である。

一般事業主行動計画の策定 ▶ 有 ワークライフバランス推進員の登録 ▶ 有
子育て応援宣言企業の登録 ▶ 有

〈登録内容〉

- ① 社内報や社内研修などを通じて育児休業制度を周知します。
- ② 子どもの学校行事に参加するための年休取得を奨励します。
- ③ 子どもの職場体験を積極的に受け入れます。
- ④ 地域の防犯、非行防止活動への従業員の積極的参加を支援します。
- ⑤ 毎週1回ノー残業デーを実施します。
- ⑥ 家族参加型研修・親睦会を定期的実施します。
- ⑦ 地域の小・中学校やPTAなどに環境エネルギー等に関する出張授業を実施します。